



※農業委員会だよりは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

楽しかったよ！ 田植え体験

苗は葉先を持たず
に、根元を持ちます。



土をほぐし、
3～5本苗を
取ります。



溝ではなく、盛り
上がっているところ
に植えます。



苗をパスして！



泥だらけ…。



【写真】 一野坪の(有)豊心ファームの圃場で田植え体験をした五所川原みなみスポーツ少年団の皆さん

五月七日、ミニバスケットボールクラブの五所川原みなみスポーツ少年団が、市内一野坪の圃場で田植えの体験実習を行いました。

この体験実習は当クラブに所属するいずみ小学校三年生の境谷尚泰くんの父である境谷稔頭さん(有限会社豊心ファーム)が企画したもので、コロナ禍で遠征等もほとんどなく、日頃、バスケットボールに専念している子どもたちにも、スポーツのみならず、こまづくりに対する興味を深めてもらおうと、田植えの体験実習を企画したものです。

まず、始めに田植え体験を企画された境谷稔頭さんから手植えについて説明があった後、児童保護者らと共に田植えを行いました。

当日は同市で最高気温二十五度と、蒸し暑い状況の中、子どもたちは泥まみれになりながら昔ながらの苗の手植えを楽しんでいました。

同クラブ男子キャプテン(南小学校六学年)の俵谷悠吏くんは「最初は泥が冷たく感じたけど、段々慣れてきて楽しかった。収穫したお米は、梅干しおにぎりにして食べたいです。」同クラブ女子キャプテンの松山叶さん(中央小学校六学年)も「泥が汚くて、最初は嫌だったけど、段々楽しくなってきました。収穫したお米は塩おにぎりにして食べたいです。」それぞれ感想を述べました。

境谷さんは、秋には収穫体験も予定しているとのこと。『皆に収穫した米を振る舞い、コロナが落ち着いて許される状況であれば、クラブの皆で豚汁やちゃんこ、カレーライスなど、色々な料理を作って収穫を祝いたい。』と話してくれました。

令和3年度
「飼料用米多収日本一」授賞式



令和3年度
飼料用米多収日本一

農林水産省 東北農政局 木村 勝彦地方参事官 (左)、
高橋 俊恵さん (中央)、佐々木 孝昌市長 (右)

4月19日、令和3年度「飼料用米多収日本一」コンテスト(単収量の部)で、農産局長賞を受賞した、金山の高橋俊恵さんの授賞式がご自宅で行われました。授賞式では、農林水産省東北農政局の木村勝彦地方参事官(県担当)から、高橋さんの長年の経験から得た知識と独自の工夫が多収に繋がりに受賞に繋がったと伝達があり、賞状と記念品が手渡されました。高橋さんは昨年度も同コンテスト(単収の部)で、協同組合日本飼料工業協会会長賞を受賞しており、2年連続の受賞と快挙を成し遂げました。「飼料用米多収日本一」コンテストは、日本飼料用米振興協会と農林水産省との共催で実施しているもので、飼料用米生産農家の生産技術の向上を維持するため、先進的で模範となる経営体を表彰しているものです。例年は東京において行われる授賞式ですが、コロナ禍とあって昨年度と同様、各地域での授賞式となりました。高橋さんは昨年度の受賞では「みなゆたか」を10㍏当たり827kgを収穫しましたが、今年度の受賞は品種を替え「ゆたかまる」を作付けし、10㍏当たり852kgと更に収量を上げ今回の受賞となりました。高橋さんは『無人ヘリコプターで、一発肥料を1回目に多く入れたことが多収に繋がったと思う。名誉ある賞を2度も受賞し感謝申し上げます。地域の皆さんにも飼料用米を作付けしてもらえよう、手本となるように頑張っていきたいです。』と受賞の喜びと抱負を語りました。

夕市開催のお知らせ

五所川原市地産地消を進める会(会長=小野妙子)では、今年も夕市を開催します。会員が丹精込めて栽培した農産物をたくさん用意し、みなさんのお越しをお待ちしておりますので、どうぞお立ち寄りください。

●開催日 6月10日~11月11日までの毎週金曜日
●開催場所 みどり町4丁目-130 「コミュニティセンター栄」駐車場
●開催時間 16時30分~17時30分(6月~9月)
15時30分~16時30分(10月~11月)
●年会費 個人会員1,000円、団体会員3,000円
●連絡先 農業委員会 内線2883

地産地消に興味のある方
大募集!!
一緒に活動してみませんか?




航空防除組合が行う
薬剤散布経費の一部を補助します
令和4年度五所川原市航空防除事業費補助金

市は、五所川原市産米の品質低下の抑制と農業従事者の生産コストの低減、病虫害の一斉撲滅を目的とし、市内で活動する航空防除組合が行う事業に要する経費について、事業費を補助します。

1. 航空防除補助対象品目
 水稻(飼料用米、備蓄米等も含む)
2. 補助対象経費
 病虫害に対する薬剤費、薬剤散布にかかる経費(燃料費、人件費等)
3. 交付対象面積及び交付単価
 2回薬剤散布を行った面積1アール(a)あたり30円
 市に営農計画書を提出し、生産調整目標面積を達成していること。
(個人で達成していなくても加入している転作組合全体で達成していれば可)
4. 航空防除組合設立について以下の要件が必要となります
 (1) 組合員: 市内に住所を有する組合員のみ、かつ3戸以上の組合員で構成された団体
 (2) 補助対象面積: 50ha以上(50町歩以上)の交付対象面積を有していること
5. 航空防除組合設立に必要な書類
 (1) 防除組合設立申請書
 (2) 防除組規約
 (3) 組合員名簿(組合員名、組合員の住所、圃場面積)
 (4) 組合設立議事録
 (5) 組合の通帳、印鑑
 ※組合設立に必要な申請書など様式については、農林政策課窓口または市ホームページをご確認ください。
6. 期限 6月30日まで 【お問い合わせ先】 農林政策課 内線2514

食べられる赤い「Reんごストロー」




3月18日、五所川原商業高校の生徒の皆さんが、リンゴの加工品販売を手掛ける黒石市の株式会社bloomin(代表取締役黒田和瑚)と共同開発をした、食べられる「Reんごストロー」のお披露目に市長を表敬訪問しました。このストローは、当市ふるさと未来戦略課の事業である『令和3年度ごしょがわら輝く☆学生応援プロジェクト』を活用し商品開発したものです。生徒たちは、世界的な問題になっている廃プラスチック問題に着目し、SDGsをテーマに掲げ、Reduce・Reuse・Recycle(ゴミの発生抑制・再使用・再資源化)の「Re」を取り「Reんごストロー」とネーミングしました。「Reんごストロー」は市の特産品である果肉まで赤い『赤〜いりんご(品種:栄紅)』を使用し、薄くスライスしたリンゴをロール状に巻きつけ乾燥させ製作したものです。生徒たちがアイスティーを飲む際に使用したところ、リンゴの香りがアイスティーに移りアップルティーのような味わいになったそうです。ストローとして使用した後は余すことなく食べることができ、浸された部分はしっとり、吸い口の部分はサクサクした食感を楽しむことができます。耐用時間はアイスティーで30分程度とのことでした。生徒たちは表敬訪問後、SDGsについて知ってもらおうと「Reんごストロー」を来庁者の方々に配布しました。「Reんごストロー」は、量産化できるよう現在改良中で、生徒たちは、『将来的には佐佐木多の館の売店での販売や、祭の際に街頭販売をしたい。このストローが市のSDGsを活性化させる架け橋となってもらえたらうれしい。』と想いを語ってくれました。

〜スマート農業時代到来〜
GPSレベラー試乗運転



【写真】 高野の今 茂さんの圃場で試乗するレベラー

4月12日、市内高野の今茂さん(当市農地利用最適化推進委員)の圃場で県が設置した『RTK-GNSS基地局』を利用したGPSレベラーの試乗運転が行われました。『RTK-GNSS基地局』とは、高精度で測位可能な衛星測位システムの基地局のことで、位置情報データの誤差は水平では、わずか2~3cm程度と、農業分野で活躍することが期待されています。県は、市から提出のあったスマート農業推進計画に基づき、国の事業である、農地耕作条件改善事業を活用し、令和3年度・令和4年度の2ヶ年で、市内に基地局を5基設置する計画で取り組んでおり、令和3年度は、市浦地区全域を受益地として市浦地区最終処分場周辺に1基、七和・梅沢・栄地区を受益地としてごしょがわら農協のグローバルライス周辺に1基、飯詰・松島・長橋地区を受益地として松島揚水機場に1基設置しました。令和4年度は、金木地区全域を受益地として金木総合支所に1基、三好・中川・毘沙門・長富地区を受益地として森内排水機場に1基の2基設置する予定となっています。試乗した今さんは『農業分野では高齢化が問題となっており、人手も少なく、圃場整備が楽になって助かる。』と感想を話されました。このGPSレベラーは、パソコンで作成したマップを用い整備する基盤の高さを設定することで自動でレベラーを制御するため、経験の浅いオペレーターでも熟練者なみに、正確かつ簡単に作業ができ、軽労化に繋がります。また、目印のポール立てが不要なので、次の圃場へ移る際にポールを移動する手間も省け、更に作業ムラや重複が無くなります。『RTK-GNSS基地局』を利用する際には市の利用申請が必要です。

【お問い合わせ先】 農林政策課 内線2514

太宰が愛した「リンゴ酒」再現!!




4月6日、りんご農家を営む土岐彰寿さんが中心となって発足した「太宰が飲んだ!? 幻のリンゴ酒再現プロジェクトチーム」の皆さんが市長を表敬訪問し、『リンゴ酒』のお披露目をしました。リンゴ酒は太宰治の小説「津軽」に幾度となく登場しますが、リンゴ酒の味わいがどんなものであったのか詳細不明で資料などが残っておらず、当時のリンゴ酒を再現しようと試みた同チームの企画が、西北地域県民局の支援事業に採択されることとなり、事業を活用してリンゴ酒の軌跡をたどることとなりました。また一方で、同チームは商品化のためクラウドファンディングも行い、醸造資金を調達し、当時のリンゴ酒を商品化することに成功しました。今回商品化されたのは2種類で、当時のリンゴ酒を忠実に再現した日本酒風の『津軽』と、現代風にアレンジしたリンゴの香りが爽やかに香る『RASHO~太宰に捧げる~』です。醸造にあたり使用したリンゴの品種は『国光』、『紅玉』、『印度』、『ふじ(国光の子)』と、太宰が生存していた当時多く作られていた品種を意識したそうです。商品は、4月29日にオープンした金木町の『産直メロス』で販売されたほか、五所川原市のふるさと納税の返礼品としても受け付けております。

令和4年度編集委員のご紹介



小野 列子 委員



金谷 広大 委員



工藤 昇 委員



小林 達英 委員



佐藤 敬道 委員



佐藤 善一 委員

今年度の農業委員会だよりの編集委員をご紹介します。
農業委員会の活動や農業・農地にかかわる施策の情報提供をしていきます。より良い紙面となるよう努力して参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

農地情報 令和4年5月現在

下記の農地について、受け手を捜しています。
価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、下記までお問い合わせください。



※その他の情報はQRコードからご覧いただけます。

番号	整理番号	区分	農地所在		地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	339	売渡貸付	金木町川倉	七夕野	田	42.18	無	非耕作	応相談
2	340	売渡	金木町喜良市	坂本	畑	20.39		休耕畑	応相談
3	346	売渡貸付	長富	竹崎	田	110.21		水稻	応相談
4	344	売渡貸付	飯詰	影日沢	田	31.36		休耕地	
5	341	貸付	若葉	一丁目	田	9.36		水稻	応相談
6	345	貸付	神山	境山	田	116.05		自己保全	応相談
7	347	貸付	稲実	開野	田	122.80		水稻	10,000
8	342	売渡貸付	広田	下り松	田	34.55		水稻	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方はご相談ください。

【お問い合わせ先】 農業委員会 (内線2885)



総会の開催予定

○令和4年第7回総会

6月10日(金) 15:00~

市役所2階 B・C会議室

○令和4年第8回総会

7月12日(火) 15:00~

市役所2階 B・C会議室

※法令により総会等の会議は公開されております。
また、会議録は農業委員会事務局にて縦覧できます。

【お問い合わせ先】 農業委員会

☎35-2111 (内線2881)



～農業者年金を受給している皆様～

「現況届」は、6月末までに、
ご提出をお願いします!



「現況届」は、年金を受給するために必要な毎年の手続きです。

○送付時期 5月下旬

○提出期限 **6月30日まで**

○提出先 農業委員会
農業委員会金木支所
農業委員会市浦支所

○その他

①用紙をなくしたり、汚したりした方はご連絡ください。

②「経営移譲年金・特例付加年金」を受給している方は、**自己チェック欄のご記入をお願いします。**

③「現況届」が**未提出の場合は、年金の支給が差し止めとなります。**(11月の支払いから提出されるまで)

※期限を守ってのご提出をお願いします。

【お問合せ先】 農業委員会 (内線2882)

各種申請の締切り日

◎農地法第4条申請、第5条申請

・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築

毎月25日締切り (25日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

◎農地法第3条申請、農用地利用集積計画の同意、競売・公売買受適格証明願

・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合

毎月25日締切り (25日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

◎あっせん申出

・あっせんにより農地を売買する場合

毎月5日締切り (5日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

【お問い合わせ先】 農業委員会

☎35-2111(内線2884、2885)

農地に関するご相談は、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員までご相談ください。